小中学校の教育環境についてのアンケート調査報告書【概要版】

1　アンケート調査結果の概要

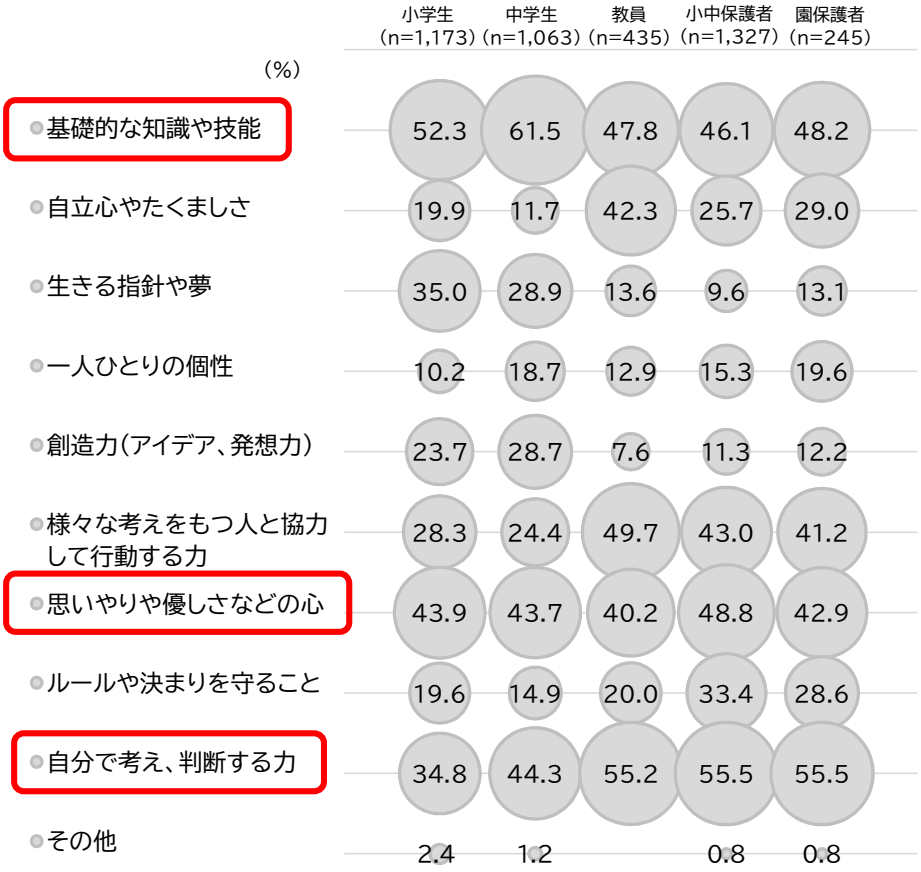
（1）調査名称　　小中学校の教育環境についてのアンケート調査
（2）調査期間　　令和５年 10 月 11 日（水）～11 月７日（火）
（3）対象地区　　旭、足助、稲武、小原、下山、藤岡、石野、益富、松平中学校区※1
（4）回収状況

調査対象	対象者数	回答者数	回収率
小学 4～6 年生	1,284 人	1,173 人	91.4%
中学 1～3 年生	1,273 人	1,063 人	83.5%
教員	541 人	435 人	80.4%
小中保護者※2	2,966 人	1,327 人	44.7%
園保護者	400 人	245 人	61.3%

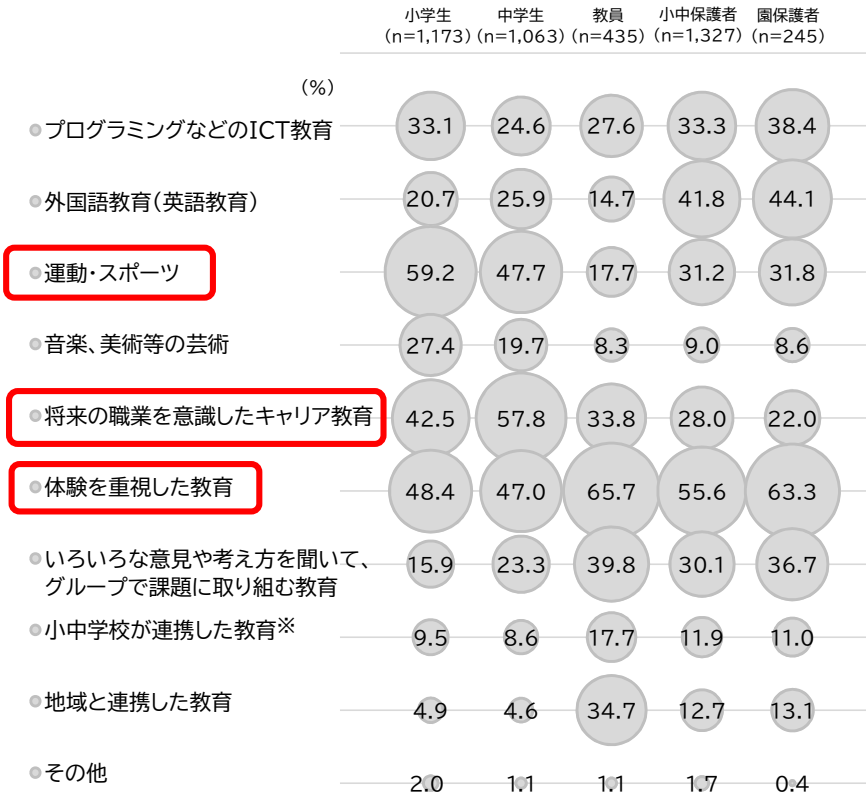
※1　学校全体で６学級（特別支援学級を除く）以下の小学校が２校以上ある中学校区が対象（令和５年５月時点）
※2　子どもが複数いる場合は一番下の子どもについて回答を依頼。また小学校、中学校にそれぞれ子どもがいる場合は小学生の子どもについてのみ回答を依頼した。

2　主な集計結果

① 学校で伸ばしたい力

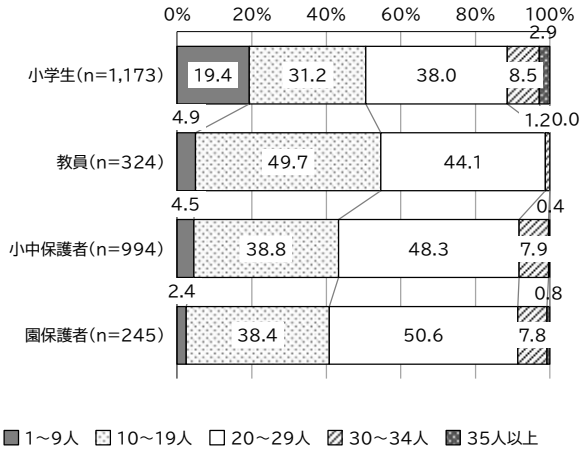


② 学校で学びたい・学ばせたいこと

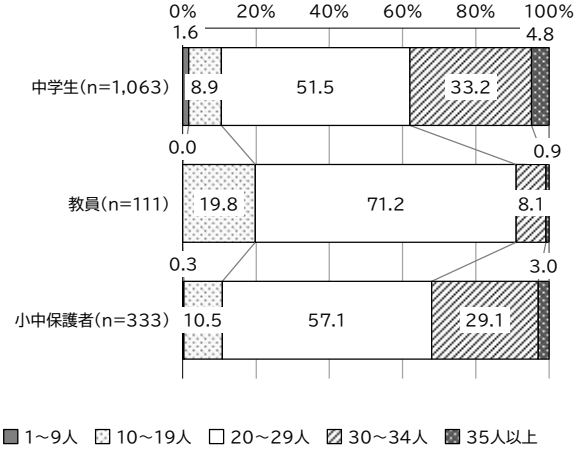


③ クラスの人数の適当な人数

【小学校】

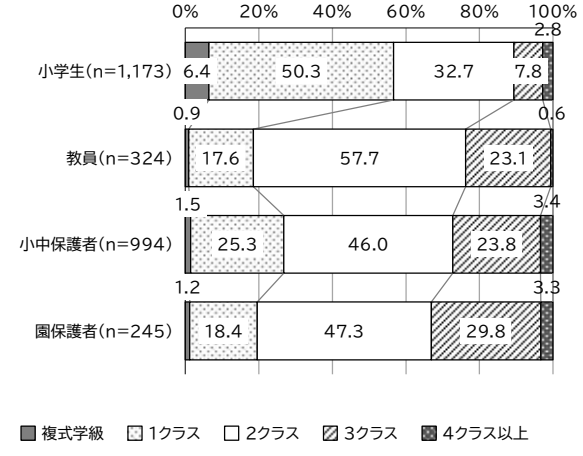


【中学校】

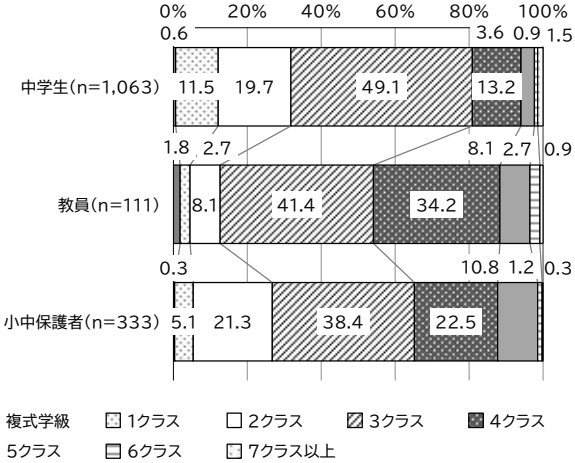


④ クラス数の適当な数

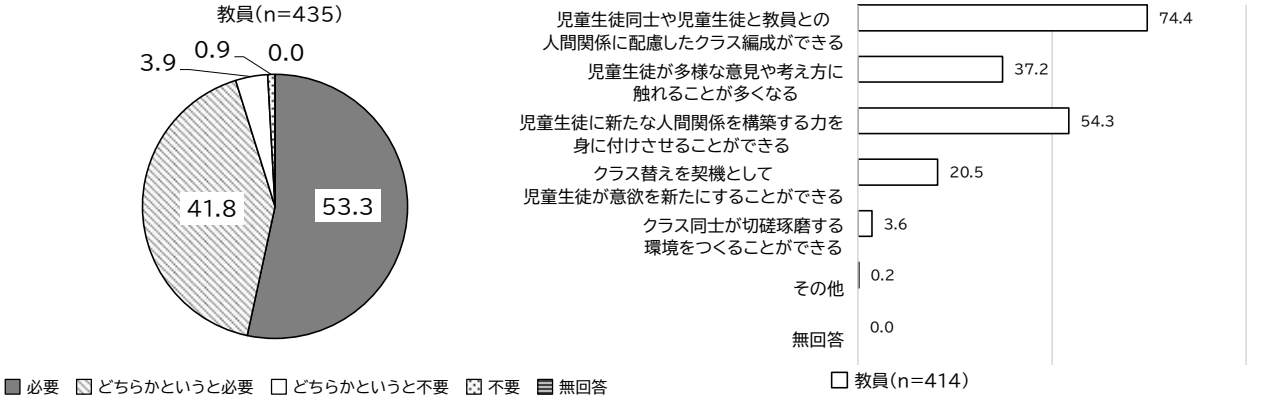
【小学校】



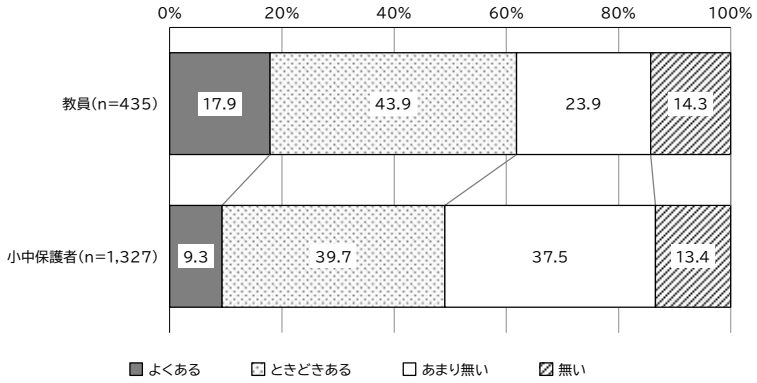
【中学校】



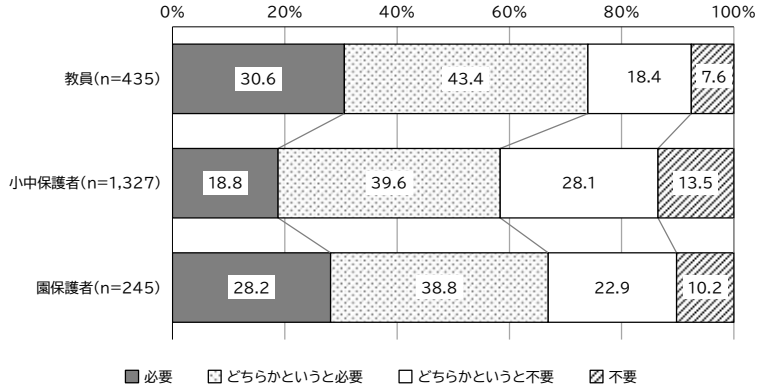
⑤ クラス替えの必要性とその理由



⑥ 人数が少ないことによる人間関係の困りごと

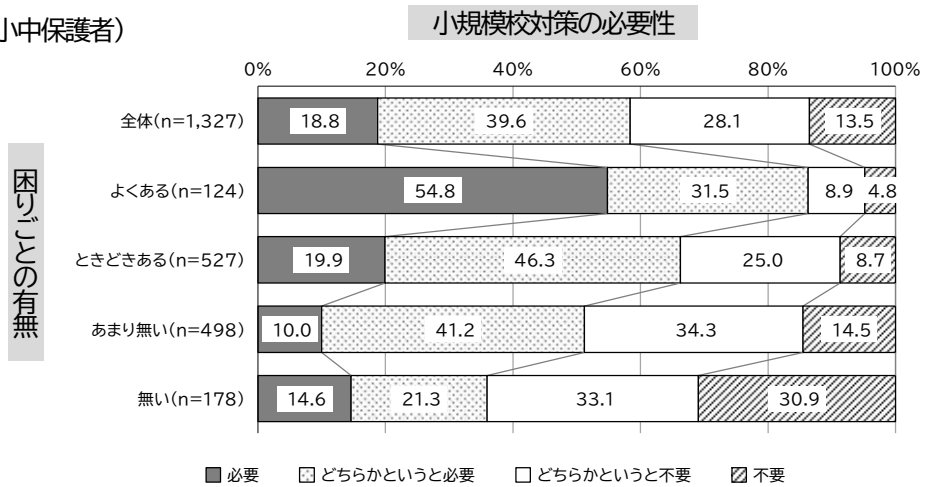


⑦ 小規模校対策の必要性



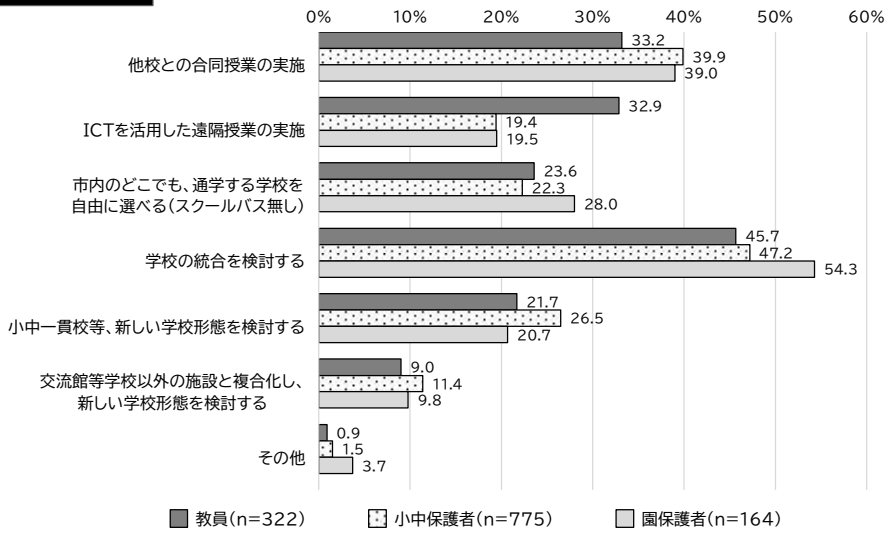
⑧ 【クロス集計】人数が少ないことによる人間関係の困りごとの有無 × 小規模校対策の必要性

（小中保護者）



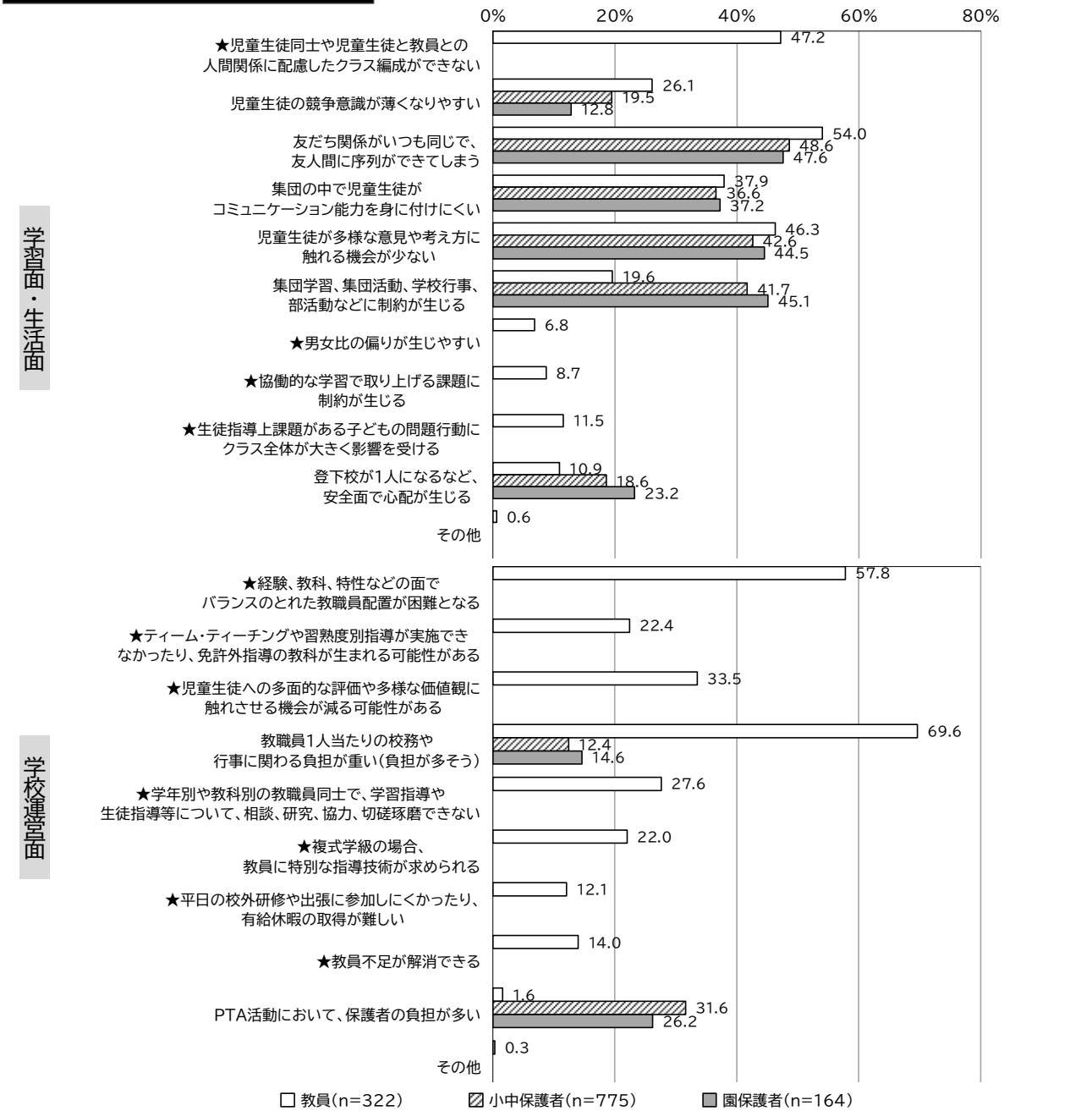
⑨ 小規模校対策の手法

※「小規模校の対策の必要性」で「必要」「どちらかというと必要」を選んだ人



⑩ 小規模校対策の必要性の理由

※「小規模校の対策の必要性」で「必要」「どちらかというと必要」を選んだ人



※「★」は、教員にのみ含まれる選択肢となっている

※「その他」について、小中保護者、園保護者は「学習面・生活面」と「学校運営面」の回答をそれぞれ内包しているため、グラフに記載をしていない
なお、小中保護者と園保護者の「その他」の回答はそれぞれ 2.5%、3.7%となっている